

(仮称)新神谷公園ワークショップ

ニュースレターVol.3

日時：令和5年11月9日(木) 18:00~20:00
場所：神谷区民センター 2階 第1ホール(神谷3-35-7)
参加者：15名

前回ゾーニング案から具体的な施設配置案をつくり、発表を行いました

◇テーマ：「公園の整備プランをまとめよう」◇

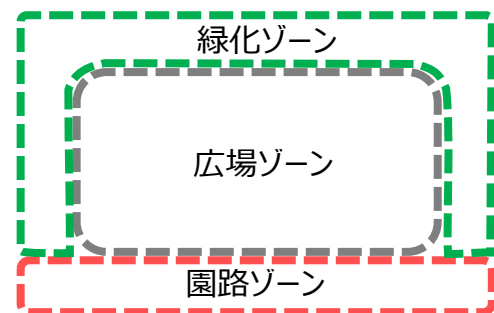
前回ワークショップ成果に基づき、2案のゾーニングを提示しました。2つのグループにわかれて、提示したゾーニング案をもとに意見交換を行い、日常やイベント、避難場所など多目的な利用を見据えて施設配置案を作成しました。

●意見交換の進め方

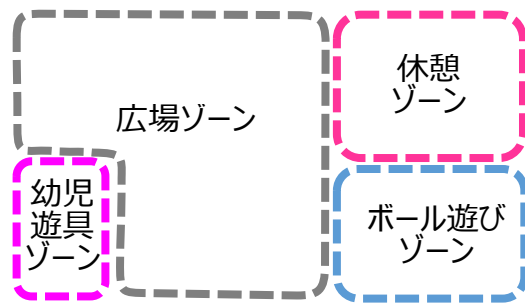
ゾーニングの選択

前回ワークショップ成果のゾーニング案からひとつを選択します。

<提示ゾーニング案>



<ゾーニング案①>



<ゾーニング案②>

施設配置案の作成

各グループで、どんな施設をいれたいか意見を出し合いながら、イメージ写真を図面に切り貼したり、ふせんで補足しながら、具体的な施設配置案を作成しました。



施設配置案作成の様子

グループ成果の共有

各グループでとりまとめた施設配置案を発表し、参加者全体で共有します。

※ゾーニングとは … 公園敷地内の空間を用途・機能ごとに一定の範囲にわけること。

11月9日(木)に、神谷区民センター第1ホールにて、(仮称)新神谷公園の第3回公園ワークショップを開催しました。当日は、15名の方にご参加いただき「公園の整備プランをまとめよう」というテーマで、グループごとに、公園の利用や導入施設を具体的に考え、施設配置案をつくりました。

ワークショップの流れ



① 計画地の概要や前回ワークショップのゾーニング案について確認しました。



② 2つのグループに分かれて、前回ワークショップのゾーニング案をもとに、具体的な施設配置案を作成しました。



③ 各グループで出された施設配置案について発表を行いました。

A班 [参加者:8名]



※注：紙面下が北側となっております。

○ゾーニング

- ① 広場ゾーン ② 幼児遊具ゾーン ③ ボール遊びゾーン ④ 休憩ゾーン ⑤ 園路ゾーン ⑥ 緑化ゾーン

○整備プランの主な特徴：「広場を中心に世代を問わず多目的な利用が可能な公園」

- ・形のよい広い広場を、敷地中央に配置。
- ・幼児用遊具は、ABC公園とは違う特徴を持つもの（インクルーシブ遊具等）を導入。
- ・ボール遊び場は、中央の広場を形よくとるために縦（南北方向）に配置し、外周は植栽で修景。
- ・園路ゾーンは、平坦で景観性の高い舗装とし、平常時は駐輪スペースとして利用。（放置自転車の懸念があり、出入口付近に駐輪場は置かない）
- ・植栽は維持管理面を考慮しつつ、緑化ゾーンを含め、敷地全体にバランスよく配置。

B班 [参加者:7名]



○ゾーニング

- ①広場ゾーン ②幼児遊具ゾーン ③ボール遊びゾーン ④休憩ゾーン

○整備プランの主な特徴：「シンプルな機能(多目的広場・幼児遊具・ボール遊び・休憩)を持つ、多様な世代に対応した公園」

- ・敷地中央の広場は、なるべく施設を置かず広いスペースを確保。
- ・ボール遊び場は、旧神谷公園にあったものより大きいものを導入（25m×15m程度）
囲いのフェンスは可動式で、イベント時等に広く使えるスペースを拡げる。
- ・幼児遊具は、ABC公園にはない遊具（低鉄棒やインクルーシブ遊具等）を配置。
広場ゾーンとの境界は特に仕切りを入れない。
- ・芝生は、養生期間中の立入りができないため、休憩ゾーン内の利用を妨げない位置に配置。
- ・出入口各所に駐輪場を設置。幼児遊具ゾーンの出入口には、ベビーカー置場を設置。
- ・植栽は、旧神谷公園のような高木を配置。落葉等の維持管理にも配慮。

◇全体のまとめ◇

- ゾーンの数異なるが、主なゾーン種別と配置は概ね一致。
- 周辺との連携や近隣への配慮、多様な利用者層や利用用途に対応。
- Bグループでは緑化ゾーンはないが、両グループとも全体に植栽を配置する考えであり、植栽配置に関して大きな相違はない。
- ゾーンとしての大きな違いは、Aグループの「園路ゾーン」のみで、ボール遊び及び広場ゾーンは、位置は同じだが形状が異なる。
- 駐輪場（A班は園路ゾーン、B班は各出入口に配置）と、芝生の設置（B班のみ）が異なる。

【2グループ共通の施設】

- 広場（多目的な利用に対応）
- ボール遊び場（可動式フェンス）
- 休憩施設（パーゴラ・ベンチ類）
- トイレ
- 水飲み
- 幼児遊具類（ABC公園にない種類等）
- 植栽（全体にバランスよく配置、維持管理を考慮）

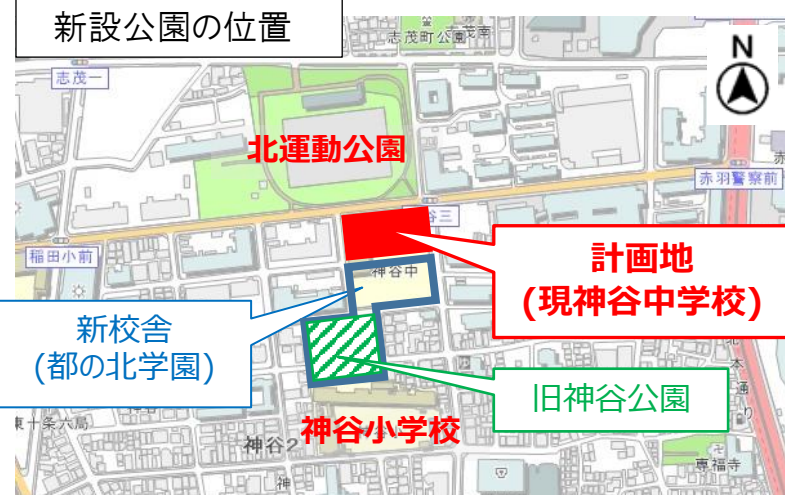
今回のワークショップの成果をもとに、周辺の土地利用の変化や近隣小中学校のアンケート、維持管理、安全管理基準などを踏まえながら、今後、ひとつの整備プランの作成を進めていきます。

整備プランは、**令和6年1月19日（金）に報告会を開催**し、ご説明する機会を設けます。後日、報告会の案内を、区のHP、SNS、ちらしなどによりお知らせいたします。

「公園名称」について

新設公園の名称については、現神谷小中学校のアンケートでも「神谷公園」という意見が最も多く、地域の方の馴染みが深いこともあり、本ワークショップにおいては、従来と同じ「**神谷公園**」の名称が望ましいことを確認いたしました。

新設公園の位置



次回(報告会)について

日時：令和6年1月19日（金）
18時開始（1時間程度）
会場：神谷区民センター 2階 第1ホール
（神谷3-35-17）
内容：整備プランの説明
参加方法：申し込みは不要です。当日は、
開催会場へ直接お越し下さい

■ワークショップスケジュール

第1回 (8/31) 済	第2回 (9/29) 済	第3回 (11/9) 済	報告会 (1/19)
テーマ 「新しい公園について 考えよう」	テーマ 「公園のアイデアを 具体化しよう」	テーマ 「公園の整備プランを まとめよう」	整備プランの説明

北区ホームページ「都市計画公園 神谷公園（仮称）新神谷公園」
ホーム > まちづくり・住宅・環境 > 都市計画 > 事業中の都市計画公園 > 神谷公園
【問い合わせ先】 北区役所 土木部 土木政策課 事業計画係 山上、浅香
電話番号：03-3908-9252 FAX：03-3908-4042

